

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	保健衛生推進協議会運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145001000-001			
		予算所管課	環境部環境総務課					
		連絡先	(078)918-5029					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 33 年度		
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市保健衛生推進協議会規約				
	事業	保健衛生推進協議会運営事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	○
個別計画			委託	指定管理				

事業の目的	対象（誰を・何を） 市内28小学校区の地域推薦代表により構成される明石市保健衛生推進協議会の活動の支援
	意図（どういう状態にしたいのか） ・地域住民の自主的な実践活動による健康で明るい地域社会を実現する。

事業内容	① 小学校区選出理事28名による理事会の開催(年5回) 【理事会の開催状況】 H25年度・5回、H26年度・6回予定、H27年度5回予定 ② 定期総会の開催(年1回) 【定期総会の開催状況】 H25年度・1回、H26年度・1回、H27年度・1回予定 ③ 保健衛生大会での保健衛生功労者、功労団体の表彰による保健衛生意識の奨励(年1回) 【大会の開催状況】 H25年度・1回、H26年度・1回、H27年度・1回予定 ④ 知事感謝受賞者とともに県保健衛生大会への参加(年1回) 【参加状況】 H25年度・1回、H26年度・1回、H27年度・1回予定 ⑤ 市のポイ捨て防止キャンペーンなど市行事への参加協力(年2回) H25年度・2回、H26年度・2回、H27年度・2回予定 ⑥ 県東播磨支部研修会の開催(年1回) H25年度・1回、H26年度・1回(明石市で開催)、H27年度・1回予定 ⑦ 市内14箇所で開催される精霊流し行事の廃棄物取りまとめを主催 H25年度・15.34t、H26年度・15.45t、H27年度・15t予定
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他
25決算	1,091	14,525	15,616	0	0	0	15,616	1.70	0.00	0.00
26当初予算	1,100	13,940	15,040	0	0	0	15,040	0.00	0.00	0.00
27当初予算	1,100	13,940	15,040	0	0	0	15,040	0.00	0.00	1.70

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
	26年度当初予算事業費明細	需用費	消耗品費(市長感謝記念品等)		50	27年度当初予算事業費明細	需用費	消耗品費(市長感謝記念品等)
使用料及び賃借料		会場使用料	50	使用料及び賃借料	会場使用料		50	
負担金補助及び交付金		運営補助金	1,000	負担金補助及び交付金	運営補助金		1,000	
	合計(A)		1,100		合計(B)		1,100	

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境対策一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145001000-002		
		予算所管課	環境部環境総務課				
		連絡先	(078)918-5029				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 22 年度	
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律と同条例、環境基本条例、家電リサイクル法、パソコンリサイクル法、食品リサイクル法、労働基準法、労働安全衛生法、明石市職員安全衛生委員会規則など			
	事業	環境対策一般事務事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	環境基本計画		委託		指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を） 市民、環境総務課職員、環境部職員の安全衛生と健康の保持
	意図（どういう状態にしたいのか） ・市民の環境意識の向上と推進とともに様々な環境に対する市民の要望に応え、環境部及び環境総務課業務の一般管理業務を適正かつ効率的に執行するとともに職員の安全衛生の推進に取り組む。

事業内容	①部の庶務業務 ②環境部職員の安全衛生の推進 【安全衛生委員会の開催状況】 H25年度・12回、H26年度・12回、H27年度・12回予定 ③職員の近接地への協議等のための旅費と廃棄物全般に関する研修旅費の執行 ④職員の貸与被服の購入 ⑤関連法規等、図書を購入 ⑥課の一般事務用品等の消耗品の購入 ⑦法で作成を義務付けられた環境事業概要書の調整など部の事業の調整 ⑧清掃事業の課題について都市清掃会議を通じ、改善を要望。兵庫県内では、正会員(21市町、6清掃事務組合)において、施設部会、管理部会、業務部会の3部会を運営(各年1回開催) ⑨清掃事業の円滑な業務遂行のため、都市清掃会議の会員が抱える課題や問題を議題とし、他市の状況や対処方法を意見交換 ⑩その他、部の各課が所管しない環境に関する業務の執行
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	7/10	0.00
25決算	10,749	15,465	26,214	0	0	0	26,214	正規	1.50	7/10	0.00
26当初予算	5,714	14,900	20,614	0	0	0	20,614	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	6,584	14,900	21,484	0	0	0	21,484	任期付	1.00	合計	2.50

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費等	610	旅費	近接地旅費等	561
需用費	消耗品費等、燃料費、食糧費	2,085	需用費	消耗品費等、燃料費、食糧費	2,023
役務費	手数料、火災保険料等、自動車損害保険料	228	役務費	手数料、火災保険料等、自動車損害保険料	294
使用料及び賃借料	タクシー使用料、コピー使用料、会議室使用料	2,112	使用料及び賃借料	タクシー使用料、コピー使用料、会議室使用料	2,115
負担金補助及び交付金	講習会出席負担金等	500	備品購入費	公用車(軽四貨物タイプ)	900
その他	報償費、公課費	179	その他	報償費、公課費、負担金等	691
合計(A)		5,714	合計(B)		6,584

予算増減(B)-(A)	870	主な理由	公用車老朽化のため買換え(1台)の増
-------------	-----	------	--------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境基本計画推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145001000-003	
		予算所管課	環境部環境総務課			
		連絡先	(078)918-5029			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	環境基本法、環境教育推進法、地球温暖化対策の推進に関する法律、生物多様性基本法、兵庫県環境基本条例、明石市環境基本条例、明石市環境マネジメントシステム		
	事業	環境基本計画推進事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	環境基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を）	明石市内の市民・事業者及び市職員
	意図（どういう状態にしたいのか）	・よりよい環境を保全、創造していくために必要な取り組みを推進することにより、自然環境を保全し回復させ、生活環境を守り育てるとともに、地球環境への影響を最小限に抑える。併せて、必要な環境教育・啓発及び人材育成を行う。

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			25年度	26年度	27年度
	環境マネジメントシステムの運用	環境施策及びエコオフィス活動の進捗管理を行うため、各課の環境目的・目標の管理、内部環境監査の実施及びシステムの改善を行う。	内部監査員20名 監査対象課20ヶ所	内部監査員20名 監査対象課20ヶ所	内部監査員20名 監査対象課20ヶ所
	環境レポートの作成	環境基本計画の進捗状況を検証・公表するため、環境レポートを作成し、庁内外に配布する。	環境レポートの作成・配布 900部	環境レポートの作成・配布 700部	環境レポートの作成・配布 700部
	エコイングあかしの事務局運営	エコイングあかしの事務局として、各種事業を実施する。	イベント、役員会等の開催・参加 15回	イベント、役員会等の開催・参加 15回	イベント、役員会等の開催・参加 15回
	環境審議会・自然環境部会の開催	環境審議会及び自然環境部会での各種審議・検討等の実施及び審議会・部会の運営を行う。	審議会1回 自然環境部会1回	審議会2回 自然環境部会2回	審議会4回 自然環境部会2回
	太陽光発電設備補助の実施	地球温暖化対策のため、個人住宅向け太陽光発電設備設置への補助を実施する。	補助金額見直し補助件数283件	補助金額見直し補助件数199件	廃止
	外来種対策の実施	生物多様性あかし戦略推進するにあたり、国の生物多様性保全推進支援事業として、明石市ミシシippアカミガメ対策協議会を設立し、外来種であるミシシippアカミガメの実態を把握するとともに、防除(捕獲)	谷八木川と流域のため池5カ所で防除	瀬戸川と流域のため池5カ所で防除	市内河川と流域のため池で防除
	再生可能エネルギーの活用	私有財産の内、売却や賃借ができないものについては太陽光発電設備設置など再生可能エネルギーの活用について実施を目指す。	準備会3回開催	準備会3回開催 検討調整会議を1回開催	未利用地に太陽光発電設備を設置

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	5.30	7/11/1	0.00
25決算	11,142	46,175	57,317	0	0	0	57,317	正規	5.30	7/11/1	0.00
26当初予算	11,085	43,460	54,545	0	0	0	54,545	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	6,827	43,460	50,287	0	0	0	50,287	任期付	0.00	合計	5.30

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	審議会委員報酬	520		報酬	審議会委員報酬	1,193
報償費	指導講師謝礼等	650	報償費	指導講師謝礼等	650		
需用費	消耗品費等、食糧費	284	需用費	消耗品費等、食糧費	459		
委託料	外来生物防除調査、自然環境継続調査等	3,820	委託料	外来生物防除調査、自然環境継続調査等	3,405		
負担金補助及び交付金	研修負担金、太陽光発電設備設置補助金	5,093	旅費	近接旅費等	465		
その他	旅費、役務費、会議室使用料等	718	その他	役務費、負担金、会議室使用料等	655		
合計(A)			11,085	合計(B)			6,827

予算増減(B)-(A)	-4,258	主な理由	住宅用太陽光補助金の削減
-------------	--------	------	--------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境美化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145001000-004				
		予算所管課	環境部環境総務課						
		連絡先	(078)918-5029						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明			
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律・条例、環境基本条例、墓地埋葬法					
	事業	環境美化推進事業							
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	○
	4-3 環境の保全と創造			委託	○	指定管理			
個別計画									

事業の目的	対象（誰を・何を）	市民の環境美化意識						
	意図（どういう状態にしたいのか）	・市民の自主的な清掃活動を支援するとともに環境美化意識の高揚と推進を図り、良好な生活空間を確保する。						

事業内容	① 条例に基づく空き地の適正管理の指導 H25年度・88件、H26年度・73件、H27年度・70件見込み
	② 明石駅前周辺に設定した、喫煙防止区域における喫煙防止運動の推進 明石駅前周辺の喫煙所3箇所の適正管理及び清掃並びにパトロールの実施
③ きらりん明石ポイ捨てバッテン運動の推進	・ 条例に基づき、継続してパトロール、清掃等とキャンペーンを年に3～4回実施
	・ 啓発活動を強化し、歩行喫煙者に対して直接美化意識の向上を呼びかけたり、地域の住民や関係団体と清掃活動を展開 H25年度・パトロール209回、声かけ注意2405件、協働清掃1回、H26年度・パトロール173回、声かけ注意1,299件、協働清掃2回 H27年度・パトロール250回、声かけ注意600件、協働清掃3回見込み
④ 空き缶等の散乱及びふん害防止条例の調整管理	・ ふん害苦情 : H25年度・73件、H26年度・48件、H27年度・60件見込み
	・ ポイ捨て苦情 : H25年度・28件見込み、H26年度7件、H27年度・20件見込み ・ 啓発防止看板の配布を行うとともに防止パトロールの実施 ふん害防止看板請求枚数 : H25年度・199枚、H26年度・139枚、H27年度・250枚見込み ポイ捨て防止看板請求枚数 : H25年度・60枚、H26年度・28枚、H27年度・50枚見込み ふん害防止パトロール回数 : H25年度・31回、声かけ24件、H26年度・5回、声かけ20件、H27年度・20回、声かけ100件見込み ・ 犬の飼い主に啓発冊子の配布と自治会と連携した「ふんの放置防止ポスター」の回覧の実施
⑤ アダプト制度の運用 (H22年度設立、運用開始)	登録団体数・3団体 (駅前アダプト)
⑥ 墓地等の許可事務	H25年度新規許可1件、H26年度新規許可2件、H27年度新規許可1件見込み
⑦ 飼い主のいない猫の去勢・不妊手術に対する助成の実施	H25年度助成オス77匹、メス119匹、H26年度助成オス89匹、メス101匹見込み、H27年度助成オス90匹、メス155匹予定

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	7/8	その他
25決算	10,671	17,235	27,906	0	0	0	27,906	正規	1.50	7/8	0.00
26当初予算	10,310	20,100	30,410	0	0	0	30,410	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	11,800	20,100	31,900	0	0	0	31,900	任期付	3.00	合計	4.50

区分 (節)	内容	金額	区分 (節)	内容	金額
報償費	環境美化団体、精霊流し行事報奨金	1,400	報償費	環境美化団体、精霊流し行事報奨金	1,400
需用費	消耗品費等	1,950	需用費	消耗品費等	2,300
役務費	クリーニング代	10	役務費	クリーニング代	10
委託料	重点区域清掃、喫煙防止区域清掃等業務委託	4,860	委託料	重点区域清掃、喫煙防止マナーアップ区域清掃等業務委託等	6,000
使用料及び賃借料	大型バス借上げ料(県保健衛生大会)	90	使用料及び賃借料	大型バス借上げ料(県保健衛生大会)	90
負担金補助及び交付金	飼い主のいない猫去勢・不妊手術助成金	2,000	負担金補助及び交付金	飼い主のいない猫去勢・不妊手術助成金	2,000
合計 (A)			合計 (B)		
		10,310			11,800

予算増減 (B)-(A)	1,490	主な理由	西明石喫煙所設置に向けた取り組み経費の増
--------------	-------	------	----------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境保全啓発事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145002000-001	
		予算所管課	環境部環境保全課			
		連絡先	(078)918-5030			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度
	目	環境衛生費	根拠法令 ・要綱等	環境基本法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、兵庫県環境の保全と創造に関する条例		
	事業	環境保全啓発事業		実施方法	直営	○
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	委託			指定管理	
個別計画	環境基本計画					
事業の目的	対象（誰を・何を） 市民及び事業所					
	意図（どういう状態にしたいのか） ・市民に対し、明石市の環境の現況、環境保全の重要性、環境にやさしい取り組み等について周知する。 ・事業者に対し、環境保全の意識を高め、公害の未然防止を図る。 ・公害規制業務、苦情処理業務や環境測定業務等の公害全般の防止に適切に対応する。					
事業内容	<啓発事業> ①市民・事業者・行政による環境保全協議会の開催 ②環境学習支援制度として、出前講座及び環境学習資料の提供や計器の貸し出しを実施 ③6月の自動車公害防止月間、12月の大気汚染防止推進月間での啓発用横断幕の設置、広報紙による周知等					
	<環境保全事業の一般管理事務> ①明石市環境保全協議会、南二見東新島環境保全協議会の事務局及び負担金の支払い ②近畿大気汚染常時監視連絡会、騒音・振動連絡会等、自治体の主催する公害関係会議への出席 ③参考図書、事務用品、貸与被服、資材等の購入 ④公用車の維持管理					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他	
25決算	1,829	10,570	12,399	0	0	0	12,399	正規	0.75	7/11/1	0.00
26当初予算	2,671	7,970	10,641	0	0	0	10,641	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	1,673	7,970	9,643	0	0	0	9,643	任期付	0.70	合計	1.45

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	研修、連絡会等への旅費	120	旅費	研修、連絡会等への旅費	120
需用費	啓発用資材、公用車維持費等	1,258	需用費	啓発用資材、公用車維持費等	1,195
役務費	啓発用横断幕取付け、公用車自賠責保険等	128	役務費	啓発用横断幕取付け、公用車自賠責保険等	99
使用料及び賃借料	コピー機使用料	140	使用料及び賃借料	コピー機使用料	140
備品購入費	公用車	900	負担金補助及び交付金	環境保全協議会負担金	110
その他	・研修、協議会等負担金 ・公用車重量税	125	公課費	公用車重量税	9
合計(A)			合計(B)		
		2,671			1,673

予算増減 (B)-(A)	-998	主な理由	備品購入費の減(平成26年度は公用車の購入があったため)
-----------------	------	------	------------------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	大気保全・悪臭対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145002000-002	
		予算所管課	環境部環境保全課			
		連絡先	(078)918-5030			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 46 年度
	目	公害対策費	根拠法令・要綱等	環境基本法、大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、悪臭防止法、兵庫県環境の保全と創造に関する条例、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律		
	事業	大気保全・悪臭対策事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	環境基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		
事業の目的	対象（誰を・何を） 市民及び大気汚染・悪臭防止法に該当する事業所					
	意図（どういう状態にしたいのか） ・大気汚染及び悪臭規制対象事業の環境に与える影響を削減し、大気や悪臭環境の保全を図る。					
事業内容	①大気汚染防止法に基づく大気汚染状況の常時監視及び有害大気汚染物質、ダイオキシン類、悪臭物質、アスベストの調査と調査結果の公表。 ②微小粒子状物質(PM2.5)の成分分析 ③大気汚染常時監視システム及び大気汚染測定機器の更新、修繕及び保守管理 ④光化学スモッグを監視し、関係機関に周知するとともに、市内の特定の事業所に対し、ばい煙排出の抑制を要請 ⑤大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律及び県条例に基づく大気汚染物質発生施設にかかる届出相談、指導、受理及び審査 ⑥法・県条例に基づく届出事業場及び環境保全協定締結事業場への指導 ⑦アスベストにかかる法・県条例に基づく届出受理及び解体・改修作業現場への立入検査 ⑧大気・悪臭に関する市民からの苦情相談の受付、調査、原因物質の測定及び発生源に対する指導 ⑨悪臭防止法に基づく規制地域の指定と規制基準の設定 ⑩空間放射線量の測定及び公表、測定機器の維持管理					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	再任用	その他
25決算	32,978	22,695	55,673	4,260	0	0	51,413	正規	1.85	1/10	0.00
26当初予算	33,099	15,130	48,229	1,669	0	0	46,560	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	32,691	15,130	47,821	1,635	0	0	46,186	任期付	0.30	合計	2.15

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品、機器修繕料	1,170	需用費	消耗品、機器修繕料	1,305
役務費	大気監視システム通信料 放射能測定器校正料	728	役務費	大気監視システム通信料 放射能測定器校正料	758
委託料	有害大気モニタリング調査、大気常時監視機器保守点検委託等	23,095	委託料	有害大気モニタリング調査、大気常時監視機器保守点検委託等	23,536
使用料及び賃借料	大気監視システム、PM2.5測定機使用料	4,975	使用料及び賃借料	大気監視システム、PM2.5測定機使用料	3,086
備品購入費	大気常時監視用測定機	3,000	備品購入費	大気常時監視用測定機	3,850
その他	・研修・協議会等への旅費 ・連絡協議会等負担金	131	その他	・研修・協議会等への旅費 ・連絡協議会等負担金	156
合計(A)			合計(B)		
		33,099			32,691

予算増減(B)-(A)	-408	主な理由	大気常時監視システムの再リースによる使用料の減
-------------	------	------	-------------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	水質保全対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145002000-003		
		予算所管課	環境部環境保全課				
		連絡先	(078)918-5030				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 61 年度	
	目	公害対策費	根拠法令・要綱等	環境基本法、水質汚濁防止法、土壤汚染対策法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律、兵庫県環境の保全と創造に関する条例、明石市飲用井戸等衛生対策指導要綱			
	事業	水質保全対策事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	環境基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的	対象（誰を・何を）	排水規制対象事業所(公共用水域へ一定規模の汚水を排出する事業所)及び公共用水域
	意図（どういう状態にしたいのか）	・排水規制対象事業所が公共用水域に与える汚濁等の影響を削減し、公共用水域の水質の保全を図る。

事業内容	①河川(明石川・谷八木川・赤根川・瀬戸川・朝霧川)及び地下水の水質調査、監視及びその調査内容の公表
	②海水浴場(大蔵海岸海水浴場、松江・林崎海水浴場)の水質調査及び調査内容の公表
	③水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律及び県条例に基づく水質汚濁発生施設にかかる届出相談、指導、受理及び審査
	④法・県条例に基づく届出事業場及び環境保全協定締結事業場への立入検査と水質調査及び届出内容の調査と指導
	⑤土壤汚染対策法に基づく届出相談、指導、受理及び審査並びに許可申請にかかる手数料の徴収
	⑥土壤汚染対策法に基づく土壤汚染照会業務及び現地確認調査
	⑦ゴルフ場農薬排水調査での明石川の水質調査
	⑧神戸市・明石市環境部局間定期情報連絡会議に関する調査及び調整
	⑨大阪湾環境保全協議会の分担金とひょうご環境保全連絡会へ参画と会費の負担
	⑩水質汚濁に関する市民からの苦情相談の受付、水質調査の実施及び発生源に対する指導
	⑪ダイオキシン類対策特別措置法に基づく河川の水質及び底質調査と監視
	⑫飲用井戸等の衛生対策指導

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/1/1	2/1/2	その他
25決算	15,051	21,165	36,216	441	0	0	35,775	正規	2.00	2/1/1	0.00
26当初予算	17,753	17,070	34,823	327	0	0	34,496	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	17,991	17,070	35,061	349	0	0	34,712	任期付	0.10	合計	2.10

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	26年度当初予算事業費明細	旅費	研修参加等旅費		100	27年度当初予算事業費明細	旅費
需用費		検査用消耗品等	190	需用費	検査用消耗品等		230
役務費		薬液引き取り手数料等	120	役務費	薬液引き取り手数料等		120
委託料		水質監視分析業務(分析及び採水)	17,100	委託料	水質監視分析業務(分析及び採水)		17,227
使用料及び賃借料		会議室使用料、海水浴場水質調査船借上げ料	170	使用料及び賃借料	会議室使用料、海水浴場水質調査船借上げ料		190
負担金補助及び交付金		協議会分担金連絡会会費等	73	負担金補助及び交付金	協議会分担金連絡会会費等		74
合計(A)			17,753	合計(B)			17,991

予算増減(B)-(A)		238	主な理由	業務内容の見直しによる委託料の増
--------------------	--	-----	-------------	------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	騒音・振動対策事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145002000-004			
			予算所管課	環境部環境保全課					
			連絡先	(078)918-5030					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 46 年度			
	目	公害対策費	根拠法令・要綱等	騒音規制法、振動規制法、兵庫県環境の保全と創造に関する条例					
	事業	騒音・振動対策事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	環境基本計画			委託	○	指定管理			
事業の目的	対象（誰を・何を） 市民及び騒音規制法、振動規制法に該当する事業所								
	意図（どういう状態にしたいのか） ・騒音及び振動規制対象事業所の環境に与える影響を削減し、騒音や振動環境の保全を図る。								
事業内容	①騒音規制法、振動規制法に基づく規制地域の指定及び規制基準の設定 ②環境基本法に基づく騒音にかかる環境基準の地域類型の指定 ③法・県条例に基づき、環境に影響を及ぼす施設にかかる届出の受付業務 ④特定建設作業の実施にかかる届出の受付業務 ⑤事業所や建設作業現場に対する立入検査 ⑥自動車騒音常時監視の実施及び結果の公表 ⑦市内一般環境における騒音測定、新幹線沿線における騒音・振動測定 ⑧東播磨関係市町と連携し、新幹線鉄道公害に関する情報交換やJR西日本・関係大臣・地元選出国会議員に対して、沿線環境の保全に関する要望活動 ⑨騒音・振動に関する市民からの苦情相談の受付、立入検査及び指導の実施 ⑩騒音・振動測定機器の更新、検定及び維持管理								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 1/10	再任用	その他
25決算	2,457	16,370	18,827	0	0	0	18,827	正規	1.40	1/10 1/10	0.00
26当初予算	3,463	14,230	17,693	0	0	0	17,693	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	3,111	14,230	17,341	0	0	0	17,341	任期付	0.90	合計	2.30

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修旅費	50		旅費	研修旅費	50
需用費	消耗品、騒音、振動測定器修繕料等	210	需用費	消耗品、騒音、振動測定器修繕料等	310		
委託料	新幹線騒音・振動測定業務、環境騒音測定業務等	3,200	委託料	新幹線騒音・振動測定業務、環境騒音測定業務等	2,748		
負担金補助及び交付金	研修負担金	3	負担金補助及び交付金	研修負担金	3		
合計(A)			3,463	合計(B)			3,111

予算増減(B)-(A)	-352	主な理由	自動車騒音常時監視業務の委託料の減
-------------	------	------	-------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	再資源化推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145004000-001			
		予算所管課	環境部資源循環課					
		連絡先	(078)918-5794					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 3 年度		
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市再生資源集団回収団体助成要綱				
	事業	再資源化推進事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内において再生資源集団回収活動を行っている団体及び再生資源回収業者並びに紙類・布類分別収集委託業者
	意図（どういう状態にしたいのか）	・市内の家庭から排出される再生資源を集団回収する団体に対し助成金を交付することにより、再生資源の集団回収を推進し、もって資源の有効利用を図り、ごみの減量意識を普及させるとともに地域住民のコミュニティ活動の振興を図る。また、集団回収を補完するために、紙類・布類分別収集を行い再資源化を更に推進する。

事業内容	①再生資源集団回収団体への助成金交付	ア 交付基準 紙類、布類、金属類、びん類の回収量1kg当たり新聞3円、雑誌・雑がみ5円、それ以外4円を助成 イ 交付回数 年2回（9月、3月） ウ 実施経過 平成3年度より1kg3円で実施。平成10年度1kg5円に改正したが、平成19年度から1kg4円になる。平成26年度、品目別に単価を見直し、新聞3円、雑誌・雑がみ5円、それ以外4円になる。
	エ 回収実績	平成25年度回収量実績 8,070 トン 平成26年度回収量見込み 8,700 トン 平成27年度回収量見込み 8,600 トン
	②地域で行われている集団回収を補完するために、平成16年11月より紙類・布類の分別収集を実施している。	平成25年度実績 収集量 2,805 トン 平成26年度見込み 収集量 2,225 トン 平成27年度見込み 収集量 2,228 トン

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.95	アハハ	0.00
25決算	33,677	26,565	60,242	0	0	34,175	26,067	正規	2.95	アハハ	0.00
26当初予算	33,558	26,270	59,828	0	0	20,000	39,828	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	33,438	26,270	59,708	0	0	23,000	36,708	任期付	0.80	合計	3.75

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費(県庁打合せ会議)	35		旅費	近接地旅費(県庁打合せ会議)	35
需用費	高速カラー印刷機用インク、集団回収業者仕切伝票	766	需用費	高速カラー印刷機用インク、集団回収業者仕切伝票	946		
委託料	紙類・布類の分別収集及び再資源化業務	400	委託料	紙類・布類の分別収集及び再資源化業務	400		
使用料及び賃借料	高速カラー印刷機賃借料	557	使用料及び賃借料	高速カラー印刷機賃借料	557		
負担金補助及び交付金	集団回収活動助成金	31,800	負担金補助及び交付金	集団回収活動助成金	31,500		
合計(A)			33,558	合計(B)			33,438

予算増減(B)-(A)	-120	主な理由	集団回収見込み量による助成金の減
--------------------	------	-------------	------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	ごみ減量化推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145004000-002		
		予算所管課	環境部資源循環課				
		連絡先	(078)918-5794				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則 明石市ごみ減量推進員制度実施要領			
	事業	ごみ減量化推進事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託	○	指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	市民、事業者が排出する一般廃棄物
	意図（どういう状態にしたいのか）	・市民、事業者への多様な啓発事業を展開するとともに市民との協働を推進することにより、ごみの減量化、再資源化を図る。

事業内容	①ごみ減量化推進における、地域の指導者としてのごみ減量推進員・協力員制度への支援	ごみ減量推進協力員数	平成25年度実績	1,373人	平成26年度見込み	1,500人	平成27年度見込み	1,500人			
		研修会 回数と人数	平成25年度実績	19回	548人	平成26年度見込み	25回	700人	平成27年度見込み	29回	750人
	②明石クリーンセンター、リサイクルプラザ見学でのごみ減量化啓発業務	見学者数	平成25年度実績	3,257人	平成26年度見込み	3,080人	平成27年度見込み	3,300人			
	③不要家具の再生利用業務（明石クリーンセンター常設展示での有償化による提供）	配付実績	平成25年度実績	100点	平成26年度見込み	118点	平成27年度見込み	150点			
	④大規模事業所に対する減量計画書等の作成及び提出、一般廃棄物処理許可業者に対する指導などを行う。										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
25決算	4,700	50,725	55,425	0	0	355	55,070	5.00	7.00	0.00
26当初予算	7,645	49,140	56,785	0	0	2,920	53,865	0.20	0.20	2.20
27当初予算	7,016	49,140	56,156	0	0	760	55,396	1.10	1.10	8.50

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	ごみ減量推進員活動費	580	報償費	ごみ減量推進員活動費	580
旅費	近接地旅費(各種会議、研修等)	50	旅費	近接地旅費(各種会議、研修等)	70
需用費	被服費、印刷製本費、雑がみ収集袋	5,193	需用費	被服費、印刷製本費、燃料費	2,789
使用料及び賃借料	コピー機、研修会会場使用料	281	使用料及び賃借料	コピー機、研修会等会場使用料	321
委託料	施設見学案内業務、一般廃棄物組成分析調査業務	1,450	委託料	施設見学案内業務、一般廃棄物組成分析調査業務	1,390
その他	公用車共済基金、自動車損害保険料	91	その他	公用車共済基金、自動車損害保険料	1,866
合計(A)			合計(B)		
		7,645			7,016

予算増減(B)-(A)	-629	主な理由	主に消耗品費削減による減
--------------------	------	-------------	--------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般廃棄物処理計画推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145004000-003		
		予算所管課	環境部資源循環課				
		連絡先	(078)918-5794				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 17 年度	
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例 明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例施行規則			
	事業	一般廃棄物処理計画推進事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的	対象（誰を・何を）	一般廃棄物処理基本計画及び関連する施策
	意図（どういう状態にしたいのか）	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物処理基本計画は、国の指針で概ね5年ごとに改定するものとされている。現行の計画は、平成23年度に改定を行った。 ・部会の中で一般廃棄物処理基本計画の進捗管理を行うことにより、一般廃棄物の減量化・再資源化を推進する。

事業内容	①	一般廃棄物処理基本計画の進捗管理
	②	資源循環推進審議会の開催 平成25年度実施回数 3回（一般廃棄物処理基本計画の進捗管理）
③	部会の開催 平成26年度から資源循環推進審議会が環境審議会と統合となり、資源循環推進部会を設置し、ごみの減量化等を検討して行く。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度実施回数 2回（一般廃棄物処理基本計画の進捗管理） ・平成27年度予定回数 7回（一般廃棄物処理基本計画の改定） 	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	7/10	その他
25決算	739	12,865	13,604	0	0	0	13,604	正規	1.70	7/10	0.00
26当初予算	1,121	13,940	15,061	0	0	0	15,061	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	5,990	13,940	19,930	0	0	0	19,930	任期付	0.00	合計	1.70

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	審議会(部会)委員報酬	552		報酬	審議会(部会)委員報酬	623
報償費	会長、副会長(部会)の調査・指導に対する謝礼	212	報償費	会長、副会長(部会)の調査・指導に対する謝礼	245		
旅費	会長(部会)との打合せ、委員費用弁済等	108	役務費	審議会(部会)会議録作成用速記料	293		
需用費	審議会(部会)開催時の委員お茶代	11	使用料及び賃借料	審議会(部会)会場使用料	150		
役務費	審議会(部会)会議録作成用速記料	208	委託料	一般廃棄物処理基本計画改定業務委託料	4,500		
使用料及び賃借料	審議会(部会)会場使用料	30	その他	資源循環推進部会開催に係る旅費及び食糧費	179		
合計(A)			1,121	合計(B)			5,990

予算増減(B)-(A)	4,869	主な理由	一般廃棄物処理基本計画改定業務に係る委託料等による増
--------------------	-------	-------------	----------------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	食用油・小型家電リサイクル事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145004000-004	
		予算所管課	環境部資源循環課			
		連絡先	(078)918-5794			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
	事業	食用油・小型家電リサイクル事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="checkbox"/>	

事業の目的	対象（誰を・何を）	公共施設（小学校・保育所等）及び一般家庭からの廃食用油の回収。 一般家庭からの「小型電子機器等」の回収。（ボックス回収・拠点回収・ピックアップ回収）
	意図（どういう状態にしたいのか）	・廃食用油については、バイオディーゼル燃料に変え、ごみ収集車等で使用し二酸化炭素の削減により地球温暖化防止を図る。 ・小型電子機器については有用金属のリサイクルを図り、最終処分場の延命化を図っている。 ・また、職員と障害者による廃食用油及び小型電子機器等の拠点回収を障害者のキャリアアップ事業として行っている。

事業内容	①廃食用油の回収状況(単位 ㍓)	平成25年度実績 合計 31,521.8 小学校 15,343.9 保育所 4,817.7 その他 760.7 一般家庭 10,599.5 平成26年度見込み 合計 31,609.0 小学校 13,487.0 保育所 4,880.0 その他 712.0 一般家庭 12,530.0 平成27年度見込み 合計 32,000.0
	②回収してきた廃食用油を売却(BDF燃料精製業者)	平成25年度実績 1円/㍓(税込み) 平成26年度実績 1円/㍓(税込み)(契約済み単価) 平成27年度見込み 1円/㍓(税込み)
	③BDF燃料の購入	平成25年度実績 24,570㍓・107円/㍓(税抜き) 平成26年度見込み 24,800㍓・107円/㍓(税抜き) 平成27年度見込み 28,500㍓・107円/㍓(税抜き)
	④ごみ収集車及び廃食用油回収車両のBDF使用量(単位 ㍓)	平成25年度実績 合計 26,172.1 ごみ収集車 18,702.6 廃食用油回収車両 1,328.7 明石クリーンセンター 6,140.8 平成26年度見込み 合計 25,304.0 ごみ収集車 19,726.0 廃食用油回収車両 0.0 明石クリーンセンター 5,578.0 平成27年度見込み 合計 28,500.0
	⑤平成26年度 一般家庭を対象にした廃食用油拠点回収(30ヶ所)を実施(内無人回収拠点7ヶ所)	
	⑥平成26年度 一般家庭を対象にした小型家電BOX回収(6ヶ所)、拠点回収(12ヶ所)を実施及び明石クリーンセンターへの直接持込での回収実施	
	⑦小型家電回収状況	平成25年度実績 22,860kg(内本格回収分 12,150kg) 平成26年度見込み 22,500kg 平成27年度見込み 23,000kg
	⑧小型家電の売却	平成25年度実績 4.5円/kg(税込み) 平成26年度実績 7.0円/kg(税込み)(契約済み単価) 平成27年度見込み 7.0円/kg(税込み)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	4,602	23,645	28,247	0	0	151	28,096	再任用	0.80	その他	1.80
26当初予算	6,267	24,050	30,317	0	0	70	30,247	任期付	0.10	合計	5.05
27当初予算	6,181	24,050	30,231	0	0	185	30,046				

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	障害者就労支援技法研修講師謝礼	20	報償費	障害者就労支援技法研修講師謝礼	20
旅費	全国BDF利用推進協議会、近接地旅費	40	旅費	全国BDF利用推進協議会、近接地旅費	80
需用費	消耗品費、回収車両修繕費及び燃料費	5,510	需用費	消耗品費、回収車両修繕費及び燃料費	5,470
委託料	廃食用油分析業務委託	104	委託料	廃食用油分析業務委託	106
備品購入費	使用済小型家電回収ボックス	400	備品購入費	使用済小型家電回収ボックス	400
その他	公用車共済基金、全国BDF利用推進協議会負担金	193	その他	公用車共済基金、全国BDF利用推進協議会負担金	105
合計(A)		6,267	合計(B)		6,181

予算増減(B)-(A)	-86	主な理由	消耗品費の削減及び車両整備費による減
-------------	-----	------	--------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名 清掃総務一般事務事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145005000-001			
		予算所管課		環境部収集事業課				
		連絡先		(078)918-5780				
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課				
	款	衛生費		連絡先				
	項	清掃費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	清掃総務費		根拠法令・要綱等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
	事業	清掃総務一般事務事業						
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法				
個別計画		4-3 環境の保全と創造						
個別計画		一般廃棄物処理基本計画		委託	○	指定管理		
事業の目的	対象（誰を・何を）							
	収集事業課の職員及び建物設備等							
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）							
	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物の収集運搬業務を適正かつ安全に行うため必要な措置を実施する。 ・計画的な建物設備等の保全を行い、施設の延命化を図る等適正な維持管理を行う。 ・課の事故防止、安全作業の啓発等の安全衛生管理を行う。 							
ごみ収集業務における一般管理事務及び収集事業課事務棟等維持管理事業 ①建物・設備の維持管理業務委託 ②課の庶務事務(需用費、負担金等の執行を含む) ③各種研修会参加の手續、環境大臣、全都清会長、県知事など表彰の推薦 ④必要な資格を取得するため講習の受講 ⑤事故などの災害が発生した場合に、類似災害の再発防止対策検討会を開催し、再発防止に取り組む								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2ハハ	再任用	その他
25決算	18,150	14,370	32,520	0	0	585	31,935	正規	1.90	1/2ハハ	0.00
26当初予算	19,645	16,880	36,525	0	0	584	35,941	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	19,901	16,880	36,781	0	0	581	36,200	任期付	0.50	合計	2.40

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費		近接地旅費		107	旅費	
需用費		図書等その他消耗品、光熱水費	5,517	需用費		図書等その他消耗品、光熱水費	5,557
役務費		電話料金	134	役務費		電話料金	134
委託料		施設の維持管理業務委託料等	13,602	委託料		施設の維持管理業務委託料等	13,685
使用料及び賃借料		コピー代、NHK受信料等	250	使用料及び賃借料		コピー代、NHK受信料等	260
その他		研修参加負担金	35	その他		備品購入費、研修参加負担金	155
合計(A)			19,645	合計(B)			19,901

予算増減 (B)-(A)	256	主な理由	備品更新
-----------------	-----	------	------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名 ごみ収集運搬事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145005000-002		
		予算所管課		環境部収集事業課			
		連絡先		(078)918-5780			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 34 年度	
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
	事業	ごみ収集運搬事業					
施策分野		4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法				
個別計画		一般廃棄物処理基本計画	直営	○	補助・助成	その他	
			委託	指定管理			
事業の目的	対象（誰を・何を）						
	明石市民 120,287世帯 290,858人(平成26年4月1日現在)から排出される家庭系一般廃棄物						
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）						
	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物処理計画に基づき、一般家庭から排出される家庭系一般廃棄物の収集運搬を直営体制により、適正、円滑、効率よく実施する。 ・直営部門が保有する資源(人や車)の高度活用と市民サービスの向上を図る。 						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 平成27年度の実施予定(市内の西部地区) 可燃ごみ 週2回(月・木、火・金)計207回、不燃ごみ 2週間で1回(第2・4水)計24回、資源ごみ 2週間で1回(第1・3・5水)計28回の収集を予定 ② ごみ分別収集カレンダーの作成、市民への啓発 ③ ごみ収集車両の点検、検査など維持管理 ④ 不法投棄防止パトロール、不法投棄の苦情、対処 ⑤ 問い合わせ、苦情その他連絡調整 ⑥ 人的資源の活用として、乗組員による「五つの取り組み」本格実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 収集後のごみ置場の清掃 ・ 市内の学校へのごみ啓発活動 ・ 自治会など市民団体へのごみ啓発活動 ・ ごみ置場のパトロールや立ち番の実施 ・ 1人暮らしの高齢者や障害者など要援護世帯へのごみ戸別収集「ふれあい収集」 ⑦ コンプライアンスの徹底と市民サービス向上を目指した計画「30の行動」の推進 						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 1/1	再任用	その他
25決算	50,050	489,650	539,700	4	0	0	539,696	54.50	7/11 1/1	0.00	
26当初予算	50,033	447,160	497,193	2	0	0	497,191	0.00	再任用	0.00	
27当初予算	50,378	447,160	497,538	2	0	0	497,536	0.10	任期付	0.10	
合計											54.60
26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額				
	旅費	廃棄物行政研修	33		旅費	廃棄物行政研修	41				
	需用費	作業用資材、燃料、点検修理等	44,760		需用費	作業用資材、燃料、点検修理等	45,660				
	役務費	車両共済分担金、自賠責保険料	2,283		役務費	車両共済分担金、自賠責保険料	2,132				
	委託料	車庫排水溝等清掃業務委託等	1,750		委託料	車庫排水溝等清掃業務委託等	1,530				
	負担金補助及び交付金	研修参加負担金	16		負担金補助及び交付金	研修参加負担金	15				
	公課費	車両重量税	1,191		公課費	車両重量税	1,000				
	合計(A)				50,033	合計(B)			50,378		
予算増減(B)-(A)		345	主な理由	車両老朽化による修繕費の増							

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名 ごみ収集運搬委託事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145005000-003		
		予算所管課		環境部収集事業課			
		連絡先		(078)918-5780			
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課			
	款	衛生費		連絡先			
	項	清掃費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 42 年度
	目	ごみ処理費		根拠法令・要綱等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業	ごみ収集運搬委託事業					
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法			
個別計画		4-3 環境の保全と創造					
個別計画		一般廃棄物処理基本計画		委託	○	指定管理	
事業の目的	対象（誰を・何を）						
	明石市民 約120,287世帯 約290,858人（平成26年4月1日現在）から排出される、家庭系一般廃棄物及び、犬・ねこ等小動物の死体、屋外一斉清掃土砂等						
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）						
	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物処理計画に基づき、一般家庭から排出される家庭系一般廃棄物の収集運搬を適正、円滑、効率よく実施するにつき、特に、東部地区を中心に収集運搬業務を委託することにより、業務の効率化と人件費の抑制を図る。 ・犬・ねこ等小動物の死体収集運搬業務、屋外一斉清掃土砂等収集運搬業務についても委託することにより、業務の効率化と人件費の抑制を図る。 						
<ul style="list-style-type: none"> ① 平成27年度の実施予定(市内の東部地区) 可燃ごみ 週2回(月・木、火・金)計207回、不燃ごみ 2週間に1回(第1・3水)計24回、資源ごみ 2週間に1回(第2・4・5水)計28回の収集業務の委託 ② 犬ねこ等小動物の死体収集運搬業務の収集業務の委託(平成25年度実績:2,389体) ③ 屋外一斉清掃収集運搬業務の土砂等の収集業務の委託(平成25年度実績:777t) ④ 犬ねこ等小動物の死体収集受付、屋外一斉清掃の連絡受付等その他連絡調整業務 							

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	354,461	19,040	373,501	0	0	3,668	369,833	再任用	0.00	その他 0.00	
26当初予算	374,449	17,740	392,189	0	0	3,700	388,489	任期付	0.20	合計 2.30	
27当初予算	395,186	17,740	412,926	0	0	3,600	409,326				

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		委託料	ごみ収集運搬業務に係る委託料		374,449		委託料
合計(A)			374,449	合計(B)			395,186

予算増減 (B)-(A)	20,737	主な理由	職員減員に伴う委託料の増
-----------------	--------	------	--------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名 ごみ収集車両購入事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145005000-004		
		予算所管課		環境部収集事業課			
		連絡先		(078)918-5780			
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課			
	款	衛生費		連絡先			
	項	清掃費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度
	目	ごみ処理費		根拠法令・要綱等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業	ごみ収集車両購入事業					
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法			
個別計画		4-3 環境の保全と創造					
個別計画		一般廃棄物処理基本計画		委託	指定管理		
事業の目的	対象（誰を・何を）						
	明石市民 約120,287世帯 約290,858人(平成26年4月1日現在)から排出される家庭系一般廃棄物を収集・運搬する車両						
	意図（どういう状態にしたいのか）						
・ごみ収集運搬業務は、市民生活の生活環境を維持していくために、年間を通じて継続性・安定性が求められる業務であり、そのためには、ごみ収集車の日常の保守点検を実施するとともに、安全な運行と環境負荷を低減した適正処理推進のため、計画的に老朽車両の更新を行う必要がある。							
事業内容	老朽化したごみ収集車1台を環境にやさしいクリーンディーゼル車に更新する。						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
25決算	0	0	0	0	0	0	0	0.30	0.00	0.00
26当初予算	7,542	2,460	10,002	0	0	0	10,002	0.00	0.00	0.00
27当初予算	7,088	2,460	9,548	0	7,000	0	2,548	0.00	0.00	0.30
26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額			
	旅費	購入車両の中間検査のための旅費	42		旅費	購入車両の中間検査のための旅費	22			
	備品購入費	ごみ収集車両の購入(2t車)	7,500		役務費	自動車リサイクル料、自賠責保険料	48			
					備品購入費	ごみ収集車両の購入(2t車)	7,000			
					公課費	車両重量税	18			
合計(A)			7,542	合計(B)			7,088			
予算増減 (B)-(A)	-454		主な理由	車両購入費の減						

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	粗大ごみ収集運搬事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145005000-005			
			予算所管課	環境部収集事業課					
			連絡先	(078)918-5780					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度			
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
	事業	粗大ごみ収集運搬事業							
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
	4-3 環境の保全と創造			委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画	一般廃棄物処理基本計画								
事業の目的	対象（誰を・何を）								
	明石市民 約120,287世帯 約290,858人（平成26年4月1日現在）から排出される粗大ごみ								
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）								
	・一般廃棄物処理計画に基づき、一般家庭から排出される粗大ごみについて、有料で戸別収集を行い、適正処理と資源化を実施する。								
事業内容	平成27年度の実施予定								
	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみの収集を行う。 処理手数料については、1点につき、300円から1,800円まで粗大ごみ処理券@300円×68,794枚（平成25年度の実績） <処理の流れ> <ol style="list-style-type: none"> 粗大ごみの収集について、あらかじめ粗大ごみ受付センターへ電話による申し込み・受付を行う。 粗大ごみ処理券を購入する。 粗大ごみ処理券を貼って受付時に決めた場所へ出す。 市が収集する。 								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	その他	
25決算	23,978	68,840	92,818	0	0	20,638	72,180	正規	8.20	7/11 外	0.00
26当初予算	25,496	67,760	93,256	0	0	21,300	71,956	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	27,393	67,760	95,153	0	0	21,000	74,153	任期付	0.20	合計	8.40

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	粗大ごみ処理券印刷、燃料費等	5,259		5,259	需用費	粗大ごみ処理券印刷、燃料費等
役務費	粗大ごみ処理券販売手数料 車両共済分担金	2,659	2,659	役務費	粗大ごみ処理券販売手数料 車両共済分担金	2,657	
委託料	粗大ごみ受付業務委託	14,321	14,321	委託料	粗大ごみ受付業務委託	15,552	
使用料及び賃借料	粗大ごみ受付システム機器リース料	3,125	3,125	使用料及び賃借料	粗大ごみ受付システム機器リース料	3,742	
公課費	車両重量税	132	132	公課費	車両重量税	142	
合計(A)			25,496	合計(B)			27,393

予算増減 (B)-(A)	1,897	主な理由	受付業務委託契約及びシステムリース契約の更新
-----------------	-------	------	------------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	清掃総務一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145006000-001		
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター				
		連絡先	(078)918-5790、(078)918-5740				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 42 年度	
	目	清掃総務費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例、浄化槽法			
	事業	清掃総務一般事務事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="checkbox"/>	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的	対象（誰を・何を） 明石クリーンセンター職員及び環境保全管理委員会委員 一般廃棄物のし尿及び浄化槽汚泥
	意図（どういう状態にしたいのか） ・廃棄物処理業務に係る一般管理業務を適正かつ効率的に執行する。 ・収集したし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理するための関連業務を適正かつ効率的に実施する。 ・浄化槽が適正に維持管理されるよう啓発、指導事務を実施する。

事業内容	①環境保全管理委員会 クリーンセンター周辺の8地区を対象に、環境保全管理委員会を開催。 平成25年度 5回 平成26年度 5回 平成27年度 5回予定
	②各種講習会、研修会への参加 廃棄物処理に係る資格取得等のため、講習会、研修会に参加。 平成25年度 7回 平成26年度 7回 平成27年度 10回予定
	③庁舎清掃業務 管理棟の清掃等を行う。
	④廃棄物処理関係団体への負担金 関西電気協会外1団体への年会費。
	⑤その他、消耗品、備品購入 職員の被服購入や施設の備品購入を行う。
	⑥廃棄物処理（し尿及び浄化槽汚泥等）を行うための事務 し尿を収集(2委託業者)し、処理(二見浄化センター):平成25年度 2,459kl、平成26年度 2,230kl(見込み)、平成27年度 2,340kl(見込み) 浄化槽汚泥等を収集(7許可業者)し、処理(二見浄化センター):平成25年度 3,881kl、平成26年度 3,032kl(見込み)、平成27年度 3,180kl(見込み)
	⑦浄化槽の適正管理の指導 【浄化槽の設置基数】 平成25年度末 1,989基、平成26年度末 1,878基(見込み)、平成27年度末 1,800基(見込み)
	⑧浄化槽設置届等の各種届出の受理 【浄化槽法の兵庫県移譲事務取扱件数】各年10月報告 平成25年 1,603件、平成26年 1,431件、平成27年 1,400件(見込み)
	⑨樹木剪定、除草業務委託 魚住清掃工場内の樹木の剪定、除草を行う。

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.45	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	9,923	38,591	48,514	928	0	1,636	45,950	正規	2.45	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	10,638	24,390	35,028	1,000	0	1,066	32,962	再任用	0.50	その他	0.00
27当初予算	11,418	24,390	35,808	783	0	1,445	33,580	任期付	1.00	合計	3.95

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接旅費、講習・研修会旅費	620		旅費	近接旅費、講習・研修会旅費	720
需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費	2,874	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費	3,891		
委託料	庁舎清掃業務、施設周辺道路清掃業務、植木剪定等業務	4,841	委託料	庁舎清掃業務、施設周辺道路清掃業務、植木剪定等業務	5,021		
使用料及び賃借料	コピー使用料、自己搬入受付システムリース料等	1,430	使用料及び賃借料	コピー使用料、自己搬入受付システムリース料等	846		
負担金補助及び交付金	各種年会費、講習等受講料	703	負担金補助及び交付金	各種年会費、講習等受講料	704		
その他	役務費(電話料金、手数料)、備品購入費	170	その他	役務費(電話料金、手数料)、備品購入費、公課費	236		
合計(A)			10,638	合計(B)			11,418

予算増減(B)-(A)	780	主な理由	修繕料及び公課費の増額(魚住清掃工場管理運営事業から) 使用料及び賃借料の減額(廃棄物処理事業へ)
--------------------	-----	-------------	--

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	廃棄物処理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145006000-002		
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター				
		連絡先	(078)918-5790				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例			
	事業	廃棄物処理事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を） 搬入廃棄物及び埋立対象廃棄物
	意図（どういう状態にしたいのか） ・処理不適物の搬入防止及び、最終処分場における適正な埋め立て処理を行うとともに、最終処分場の適切な維持管理を行う。

事業内容	<p>①廃棄物について搬入段階での可燃・不燃ごみの分別状況及び不適物の検査を行い、焼却施設や破砕選別施設への処理不適物の搬入を防止する。</p> <p>②最終処分場の適正な維持管理及び延命化の推進を行う。 埋立率：累積埋立量/最終処分場容積 *100（平成19年度供用開始 第3次最終処分場 372,821㎡（平成26年3月末現在） （第2次最終処分場残余容量 68,932㎡（平成26年3月末現在））</p> <p>平成25年度 計画時埋立率 37.36% 実埋立率 18.43% 平成26年度 計画時埋立率 42.63% 実埋立率 20.83%（見込み） 平成27年度 計画時埋立率 47.90% 実埋立率 23.23%（見込み）</p> <p>③搬入物検査による不適物の搬入防止や焼却鉄、破砕鉄、ガラスレットの資源化により、最終処分量の削減を実施した。</p>

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
25決算	94,551	102,459	197,010	0	0	5,988	191,022	正規	9.30	7/11 外	0.00
26当初予算	110,784	89,960	200,744	0	0	5,800	194,944	再任用	2.50	その他	0.00
27当初予算	108,193	89,960	198,153	0	0	5,631	192,522	任期付	2.00	合計	13.80

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	26年度当初予算事業費明細	需用費	修繕料、消耗品等		17,390	27年度当初予算事業費明細	需用費
役務費		自動車損害保険料等	819	役務費	自動車損害保険料等		818
委託料		最終処分場維持管理業務、小動物死体処理、搬入廃棄物検査業務等	89,995	委託料	最終処分場維持管理業務、小動物死体処理、搬入廃棄物検査業務等		86,727
使用料及び賃借料		シヨベルローダー等賃借料	2,268	使用料及び賃借料	シヨベルローダー等賃借料		2,831
公課費		自動車重量税	312	公課費	自動車重量税		305
合計(A)			110,784	合計(B)			108,193

予算増減(B)-(A)	-2,591	主な理由	使用料及び賃借料の増額(清掃総務一般事務事業から)委託料の減額
--------------------	--------	-------------	---------------------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	焼却施設運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0145006000-003			
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター					
		連絡先	(078)918-5790					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業	焼却施設運営事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的	対象（誰を・何を） 焼却処理の対象となる廃棄物
	意図（どういう状態にしたいのか） ・収集及び自己搬入等で施設へ搬入された可燃ごみを焼却することにより減量を図るとともに、そのエネルギーを利用して発電を行う。併せて焼却施設の適正な維持管理を行う。

事業内容	①市内より搬入された可燃ごみ、破碎選別施設から搬送される可燃ごみを焼却炉で焼却(24時間連続運転)することで減量を図る。 減量率: 焼却灰/ごみ焼却量 *100 % 平成25年度 14.39% 平成26年度 14.39%(見込み) 平成27年度 14.39%(見込み)
	②焼却により発生する熱エネルギーを蒸気に変換して発電を行い、余剰電力を売却する。 発電量: 電力量/ごみ焼却量 平成25年度 388 kWh/t 平成26年度 395 kWh/t(見込み) 平成27年度 395 kWh/t(見込み)
	売却額 平成25年度 372,100千円 平成26年度 509,000千円(見込み) 平成27年度 502,000千円(見込み)
	③焼却廃棄物に混入される金属類(焼却鉄)を売却する。 売却額 平成25年度 8,203千円 平成26年度 6,500千円(見込み) 平成27年度 8,524千円(見込み)
	④焼却施設(平成11年4月稼働開始)の保全工事の実施。 ・機械設備保全工事 ・電気設備保全工事 ・電気設備保全工事(2カ年事業1年目)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)							
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	27	7/11	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	1,266,160	20,541	1,286,701	143,697	320,000	538,450	284,554	正規	2.70	7/11	0.00	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	1,030,602	22,140	1,052,742	0	200,000	539,010	313,732	任期付	0.00	合計	2.70				
27当初予算	1,224,062	22,140	1,246,202	0	400,000	538,238	307,964								

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額		
								26年度当初予算事業費明細	需用費
	委託料	焼却施設等包括管理業務	788,000		委託料	焼却施設等包括管理業務	782,037		
	工事請負費	機械設備保全工事、電気設備保全工事	200,000		工事請負費	機械設備保全工事、電気設備保全工事(2カ年)	400,000		
	負担金補助及び交付金	積算システムリース料	465		公課費	汚染負荷量賦課金	1,525		
	公課費	汚染負荷量賦課金	1,637						
	合計(A)			1,030,602		合計(B)			1,224,062

予算増減(B)-(A)	193,460	主な理由	工事請負費の増額 ・炉内耐火物補修、設備消耗品等交換、他 ・シーケンサー(PLC)交換(2カ年事業1年目)
--------------------	---------	-------------	---

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	廃棄物広域処理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-004	
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター			
		連絡先	(078)918-5790			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 57 年度
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、広域臨海環境整備センター法		
	事業	廃棄物広域処理事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託	○	指定管理	

事業の目的	対象（誰を・何を）	明石クリーンセンター焼却施設より発生する、焼却灰。
	意図（どういう状態にしたいのか）	・広域臨海環境整備センター法に基づき、大阪湾圏域における廃棄物の広域処理（通称：フェニックス事業）を推進するとともに、生活環境の保全を図る。

事業内容	①焼却灰等処分業務委託	明石クリーンセンターから発生する焼却灰のうち、年間約7,000tの処分を行う。 平成25年度 6,999t 平成26年度 7,000t（見込み） 平成27年度 7,000t（見込み）
	②大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業建設委託	埋立処分場建設に係る費用の本市負担分。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
25決算	54,102	1,079	55,181	0	0	0	55,181	0.25	0.00	0.00	0.00
26当初予算	50,740	2,050	52,790	0	0	0	52,790	0.00	0.00	0.00	0.00
27当初予算	65,355	2,050	67,405	0	0	0	67,405	0.00	0.00	0.00	0.25

26年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	焼却灰等処分業務、大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業建設委託	50,740		委託料	焼却灰等処分業務、大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業建設委託等	65,355
合計（A）			50,740	合計（B）			65,355

予算増減 (B)-(A)	14,615	主な理由	委託料の増額 ・焼却灰等処分単価の増額(トン当たり1,700円(税抜)増額。平成24年度から3年毎3回を予定、2回目)
-----------------	--------	------	--

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名	破砕選別施設運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-005	
		予算所管課	環境部明石クリーンセンター			
		連絡先	(078)918-5790			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 11 年度
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例		
	事業	破砕選別施設運営事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>	

事業の目的	対象（誰を・何を） 資源ごみ及び破砕処理対象の廃棄物
	意図（どういう状態にしたいのか） ・収集された資源ごみ及び破砕対象ごみを適正に分別し、リサイクルを推進するとともに、破砕選別施設の適正な維持管理を行う。

事業内容	<p>①収集された資源ごみ(カン、ビン、ペットボトル)及び、粗大ごみ・一般不燃ごみを破砕選別施設で選別・処理を行い、適正に分別し資源化を促進する。 資源化率: 資源化量/破砕選別施設受入量 *100 平成25年度 27.44% 平成26年度 27.44%(見込み) 平成27年度 27.44%(見込み)</p> <p>②破砕対象ごみを適正に分別することにより、最終処分場の延命化を図る。 減量率: 埋立処分場/破砕選別施設受入量 *100 平成25年度 11.10% 平成26年度 11.10%(見込み) 平成27年度 11.10%(見込み)</p> <p>③破砕選別施設(平成11年4月稼働開始)の保全工事の実施。 ・包括管理事業 ・機械設備保全工事 ・電気設備保全工事</p>
-------------	--

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	7/10	0.00
25決算	246,134	3,735	249,869	33,495	0	79,311	137,063	正規	1.60	7/10	0.00
26当初予算	254,258	13,120	267,378	0	35,000	75,090	157,288	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	385,710	13,120	398,830	0	159,700	81,931	157,199	任期付	0.00	合計	1.60

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
委託料	破砕選別施設管理業務、再商品化業務、ガラスカレット再商品化	219,158	委託料	包括管理事業、再商品化業務、ガラスカレット再商品化業務	225,850		
工事請負費	機械設備保全工事、電気設備保全工事	35,000	工事請負費	包括管理事業、機械設備保全工事、電気設備保全工事	159,720		
	合計(A)		254,258		合計(B)		385,710

予算増減(B)-(A)	131,452	主な理由	委託料及び工事請負費の増額
-------------	---------	------	---------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名		一般廃棄物処理施設整備基金積立金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-006			
				予算所管課		環境部明石クリーンセンター				
				連絡先		(078)918-5790				
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課						
	款	衛生費		連絡先						
	項	清掃費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 25 年度			
	目	ごみ処理費		根拠法令・要綱等		明石市一般廃棄物処理施設整備基金条例				
	事業	一般廃棄物処理施設整備基金積立金								
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法		直営	○	補助・助成	その他	
個別計画		一般廃棄物処理基本計画		委託	指定管理					
事業の目的	対象（誰を・何を）									
	一般廃棄物処理施設整備の基金積立									
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）									
	・一般廃棄物処理施設の整備を行う費用の一部として基金を設置し積み立てる。 一般廃棄物処理施設の整備を行う費用の一部とするため、電力売却収入の一部及びメガソーラー発電収入等を財源として基金を積み立てる。 ・平成25年度基金積立額：150,030千円 （内訳） 電力売却収入146,600千円、メガソーラー発電収入 185千円、メガソーラー施設行政財産使用料3,245千円 ・平成26年度基金積立額：221,000千円（見込み） （内訳） 電力売却収入209,000千円、メガソーラー発電収入3,188千円、メガソーラー施設行政財産使用料8,120千円、基金運用利子692千円 ・平成27年度基金積立額：211,720千円（見込み） （内訳） 電力売却収入202,000千円、メガソーラー発電収入1,200千円、メガソーラー施設行政財産使用料8,120千円、基金運用利子400千円									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
25決算	150,030	830	150,860	0	0	154,508	-3,648	正規	0.10	アルバイト	0.00
26当初予算	159,000	820	159,820	0	0	159,000	820	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	211,720	820	212,540	0	0	211,720	820	任期付	0.00	合計	0.10

26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		積立金	廃棄物処理健全化基金積立		159,000		積立金
	合計(A)		159,000		合計(B)		211,720

予算増減 (B)-(A)	52,720	主な理由	積立金の増額
-----------------	--------	------	--------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名 し尿収集処理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-007	
		予算所管課		環境部明石クリーンセンター		
		連絡先		(078)918-5740		
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度
	目	し尿処理費	根拠法令・要綱等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(第6条の2)			
	事業	し尿収集処理事業				
施策分野		4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法			
個別計画		一般廃棄物処理基本計画	直営	○	補助・助成	○
			委託	○	指定管理	○
事業の目的	対象（誰を・何を）					
	市内の一般家庭、事業所に設置する汲取り便所及び工事現場等に設置する仮設便所から発生するし尿及び浄化槽汚泥					
事業の内容	意図（どういう状態にしたいのか）					
	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道の普及によって、し尿汲み取り家屋が点在化しているが、衛生的な生活環境を保つために、し尿収集を適正に行うと共に、効率化に努める。同様に、浄化槽の適正維持管理に必要な槽内清掃時に発生する汚泥の収集を行う。 ・収集したし尿及び浄化槽汚泥は、二見浄化センターへ運搬し、適正に処理する。 					
①し尿収集運搬業務及び手数料徴収業務等に係る管理事務 ②全市委託によるし尿の収集運搬 【し尿収集委託戸数】前年度10月1日現在 平成25年度 1,316戸 平成26年度 1,248戸 平成27年度 1,180戸（見込み） （平成18年度までし尿収集運搬業務を委託していた業者に対し、下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法の主旨に則った転廃業助成措置として、平成19年度から平成28年度までし尿収集運搬業務を代替業務として委託） ③一般家庭、事業所等から発生するし尿及び浄化槽汚泥を適正に収集し、下水処理場の二見浄化センターへ運搬し処理する。 し尿量 : 平成25年度2,459kl、平成26年度（見込み）2,230kl、平成27年度（見込み）2,340kl 浄化槽汚泥量 : 平成25年度3,881kl、平成26年度（見込み）3,032kl、平成27年度（見込み）3,180kl						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
25決算	89,467	9,135	98,602	0	0	30,732	67,870	正規	0.85	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	84,881	9,570	94,451	0	0	26,400	68,051	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	86,579	9,570	96,149	0	0	28,900	67,249	任期付	1.00	合計	1.85

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費、印刷製本費	1,642	需用費	消耗品費、印刷製本費	215
役務費	し尿処理券販売手数料、電話代	739	役務費	し尿処理券販売手数料、電話代	813
委託料	し尿収集運搬業務委託	65,800	委託料	し尿収集運搬業務委託	68,000
負担金補助及び交付金	下水道負担金	16,700	負担金補助及び交付金	下水道負担金	17,551
合計 (A)		84,881	合計 (B)		86,579

予算増減 (B)-(A)	1,698	主な理由	印刷製本費の減額 委託料及び負担金の増額
-----------------	-------	------	-------------------------

平成27年度 予算事業説明シート

事務事業名 魚住清掃工場施設安全対策事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0145006000-009		
		予算所管課		環境部明石クリーンセンター			
		連絡先		(078)918-5740			
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課			
	款	衛生費		連絡先			
	項	清掃費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度
	目	し尿処理費		根拠法令・要綱等 廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業	魚住清掃工場施設安全対策事業					
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法			
個別計画		4-3 環境の保全と創造					
個別計画		一般廃棄物処理基本計画		委託	○	指定管理	
事業の目的	対象（誰を・何を）						
	平成22年度に廃止した魚住清掃工場の施設(放流管、井水送水管等)を含む旧環境第1課の施設及び用地						
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）						
	・跡地利用に向け、周辺環境に影響を及ぼさないよう安全性の確保を図る。						
魚住清掃工場施設の安全対策事業、実施済・実施中項目。 ① 魚住清掃工場焼却炉解体工事実施設計業務委託(H24済) ② 魚住清掃工場放流管撤去工事実施設計業務委託(H24済) ③ 焼却設備解体工事(H25済) ④ 土壌調査業務委託(H25済) ⑤ 放流管撤去工事(H25:1期目) ⑥ 敷地境界確定業務委託(H25~H26済) ⑦ 旧環境第1課土壌入替ほか工事(H26) ⑧ 旧環境第1課地中ビットほか撤去工事(H26) ⑨ 放流管撤去工事(H26~H27:2期目) ⑩ 井水導水管撤去工事(H26~H27:1期目) 平成27年度 魚住清掃工場安全対策事業予定 ① PCB廃棄物処理業務委託 ② PCB廃棄物収集運搬業務委託							

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	73,142	7,055	80,197	42,765	0	0	37,432	正規	0.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
26当初予算	41,000	4,100	45,100	0	0	0	45,100	再任用	0.00	その他	0.00
27当初予算	3,138	4,100	7,238	0	0	0	7,238	任期付	0.00	合計	0.50

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
工事請負費	旧環境第1課跡地土壌掘削除去工事、放流管撤去工事	41,000	委託料	PCB廃棄物収集運搬業務、PCB廃棄物処理業務	3,138
合計(A)		41,000	合計(B)		3,138

予算増減 (B)-(A)	-37,862	主な理由	平成26年度末時点での安全対策事業工事の発注が完了しているため、工事請負費の執行予定なし 委託料を執行予定
-----------------	---------	------	--